

同時資料配布先：

経済産業省記者会

学研都市記者クラブ

2016年2月29日

公益財団法人 地球環境産業技術研究機構

## 「無機膜研究センター」の設立と記念シンポジウムの開催

当機構は、水素社会の構築や、産業分野での抜本的な省エネルギーに不可欠な「無機膜※を用いた革新的環境・エネルギー技術」を開発し、その産業化を促進するために、「無機膜研究センター」を、本年4月1日に設立いたします。

また、その設立を記念して4月15日にシンポジウムを東京で開催いたします。

※無機膜：シリカ、ゼオライト、パラジウムなどセラミックや金属を材料とした物質を分離する膜。優れた分離性能、耐久性・耐熱性が期待されている。

### 1. 「無機膜研究センター」の設立

官民をあげて取り組みが進められている水素社会の構築には、効率的に水素を貯蔵・輸送するための技術が必要です。その本命が「エネルギーキャリア」と呼ばれる水素を含む液体状の化合物を利用する技術です。メチルシクロヘキサンやアンモニア、さらには液体水素がその候補として注目を集めています。中でも、メチルシクロヘキサンやアンモニアを利用する場合、それらから効率的に高純度の水素を取り出すために、無機膜を用いた効率的な脱水素技術を開発することが不可欠と考えられます。

また、省エネルギーが進展しているとされる産業分野でも、目的物質を高純度で取り出す石油精製や化学産業などに用いられる蒸留プロセスは、なお大きなエネルギーを必要としており、今後CO<sub>2</sub>排出量の削減を図るためには抜本的な省エネルギー技術の開発が必要です。その本命と考えられるのが、無機膜を用いた分離・精製技術です。

しかしながら、このように大きな可能性を持つ無機膜はこれまで液分離用途で一部実用化されているものの、産業といえるレベルにはまだ至っていないというのが現状です。

当機構では、我が国の無機膜研究の高いポテンシャルを速やかに実用化に結び付け、それを産業として早期に立ち上げるために、本年4月1日に「無機膜研究センター」を設立いたします。同センターでは、革新的な研究開発を進めるとともに、産業化に向けメーカーとユーザー企業がビジョンを共有し、それを実現するためのオープンイノベーションを基軸とした共同研究の企画・立案などに取り組みます。

### 2. 無機膜研究センター設立記念シンポジウムの開催

「無機膜研究センター」の設立を記念して、4月15日にシンポジウムを開催致します。

シンポジウムでは、無機膜の現状および今後の進むべき方向性について、講演とパネルディスカッションを通じて、多角的に考えます。会場からのご意見・ご質問も受けながら有意義な機会としたいと存じますので、無機膜や革新的環境・エネルギー技術にご関心のある多くの皆様のご参加をお待ちしております。

### 3. シンポジウム開催概要

主 催： 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 (RITE)

後 援： 経済産業省、国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構、  
一般財団法人 エネルギー総合工学研究所、  
公益社団法人 新化学技術推進協会、一般社団法人 水素供給利用技術協会、  
一般財団法人 石油エネルギー技術センター、一般社団法人 日本ガス協会

協 賛： 一般財団法人 ファインセラミックスセンター、公益社団法人 化学工学会、  
日本膜学会

日 時： 2016年4月15日(金) 14時～17時15分(開場13時30分)

会 場： 東京大学 伊藤謝恩ホール(本郷キャンパス 赤門東隣り)

参加費： 無料

#### 主なプログラム

- ・基調講演1 RITE 理事・研究所長 山地 憲治
- ・基調講演2 RITE 無機膜研究センター長 中尾 真一
- ・特別講演 山口大学大学院教授 喜多 英敏
- ・パネルディスカッション

「革新的環境・エネルギー技術を支える無機膜を展望する」

コーディネーター： RITE 無機膜研究センター長 中尾 真一

- パネラー(予定)：
- ・分離膜メーカー
  - ・水素ステーション関連企業
  - ・燃料電池メーカー
  - ・天然ガス田開発関連企業
  - ・広島大学大学院教授 都留 稔了

### 4. 参加登録

参加を希望される方は、RITE ウェブサイト <http://www.rite.or.jp> よりお申し込み下さい。

## 5. プレス登録

取材を希望される報道関係者の方も、事前に参加申込み下さいますようお願いいたします。やむを得ず当日受付となる場合は、本人確認のため名刺をご持参下さい。

### お問合せ先

- ・「無機膜研究センター」およびシンポジウムの内容に関するお問い合わせ：

(公財) 地球環境産業技術研究機構

無機膜研究センター準備室 西田 TEL: 0774-95-5086

- ・シンポジウムの参加登録に関するお問い合わせ：

(公財) 地球環境産業技術研究機構

企画調査グループ 広報・産業連携チーム 中村、大西

TEL : 0774-75-2301 FAX : 0774-75-2314

# INORGANIC MEMBRANES RESEARCH CENTER INAUGURAL SYMPOSIUM

## 無機膜研究センター設立記念 シンポジウム

～革新的環境・エネルギー技術を支える無機膜の産業化に向けて～

2016年4月15日(金) 14:00～17:15 **入場無料**

東京大学 伊藤謝恩ホール(赤門東隣り)(定員 396 席)

主催：公益財団法人 地球環境産業技術研究機構

後援(予定)：経済産業省、国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構、一般財団法人 エネルギー総合工学研究所、  
公益社団法人 新化学技術推進協会、一般社団法人 水素供給利用技術協会、一般財団法人 石油エネルギー技術センター、  
一般社団法人 日本ガス協会

協賛(予定)：一般財団法人 ファインセラミックスセンター、公益社団法人 化学工学会、日本膜学会

### SCOPE

無機膜は水素社会に不可欠な水素の分離・精製や天然ガス田における  $\text{CH}_4/\text{CO}_2$  分離、軽質炭化水素の分離など、環境・エネルギー分野への様々な適用、実用化が期待されています。

当機構では、無機膜を用いた革新的環境・エネルギー技術の産業化を推進するため、本年4月に「無機膜研究センター」を設立し、メーカー・ユーザー企業様にご参画いただき、産業化に向けたロードマップの策定などの検討や研究開発を推進します。

この度、無機膜研究センターの設立を記念してシンポジウムを開催し、革新的環境・エネルギー技術を支える無機膜の現状および今後の展望について、講演とパネルディスカッションを行います。

## PROGRAM

- 13:30～ 受付
- 14:00～14:05 主催者挨拶 RITE 理事長 茅 陽一
- 14:05～14:10 ご来賓挨拶 経済産業省 製造産業局 福島 洋
- 14:10～14:40 基調講演① RITE 理事・研究所長 山地 憲治
- 14:40～15:10 基調講演② RITE 無機膜研究センター長 中尾 真一
- 15:10～15:40 特別講演 山口大学大学院教授 喜多 英敏
- 15:40～15:55 休憩
- 15:55～17:10 パネルディスカッション 「革新的環境・エネルギー技術を支える無機膜を展望する」  
コーディネーター：RITE 無機膜研究センター長 中尾 真一  
パネラー（予定）：  
・分離膜メーカー  
・水素ステーション関連企業  
・燃料電池メーカー  
・天然ガス田開発関連企業  
・広島大学大学院教授 都留 稔了
- 17:10～17:15 閉会挨拶 RITE 専務理事 本庄 孝志

## ACCESS



東京大学 本郷キャンパス  
伊藤国際学術研究センター-伊藤謝恩ホール 地下2F  
■東京メトロ丸の内線「本郷三丁目駅」より徒歩8分  
■都営地下鉄大江戸線「本郷三丁目駅」より徒歩6分

## REGISTRATION

RITE ウェブサイト  
<http://www.rite.or.jp> よりお申し込みください。



主催者 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 <http://www.rite.or.jp>

〒619-0292 京都府木津川市木津川台 9-2 TEL 0774-75-2301 FAX 0774-75-2314 E-mail [muki2016@rite.or.jp](mailto:muki2016@rite.or.jp)